

▼馬毛島は、本州の最南端佐多岬の南約35 km、種子島の西約10 kmに浮かぶ無人島。種子島には約3万人が住む。

▼南北4.5 km、東西3 km、面積820 ha、標高71.1 m。面積無人島では日本で二番目に大きな島。



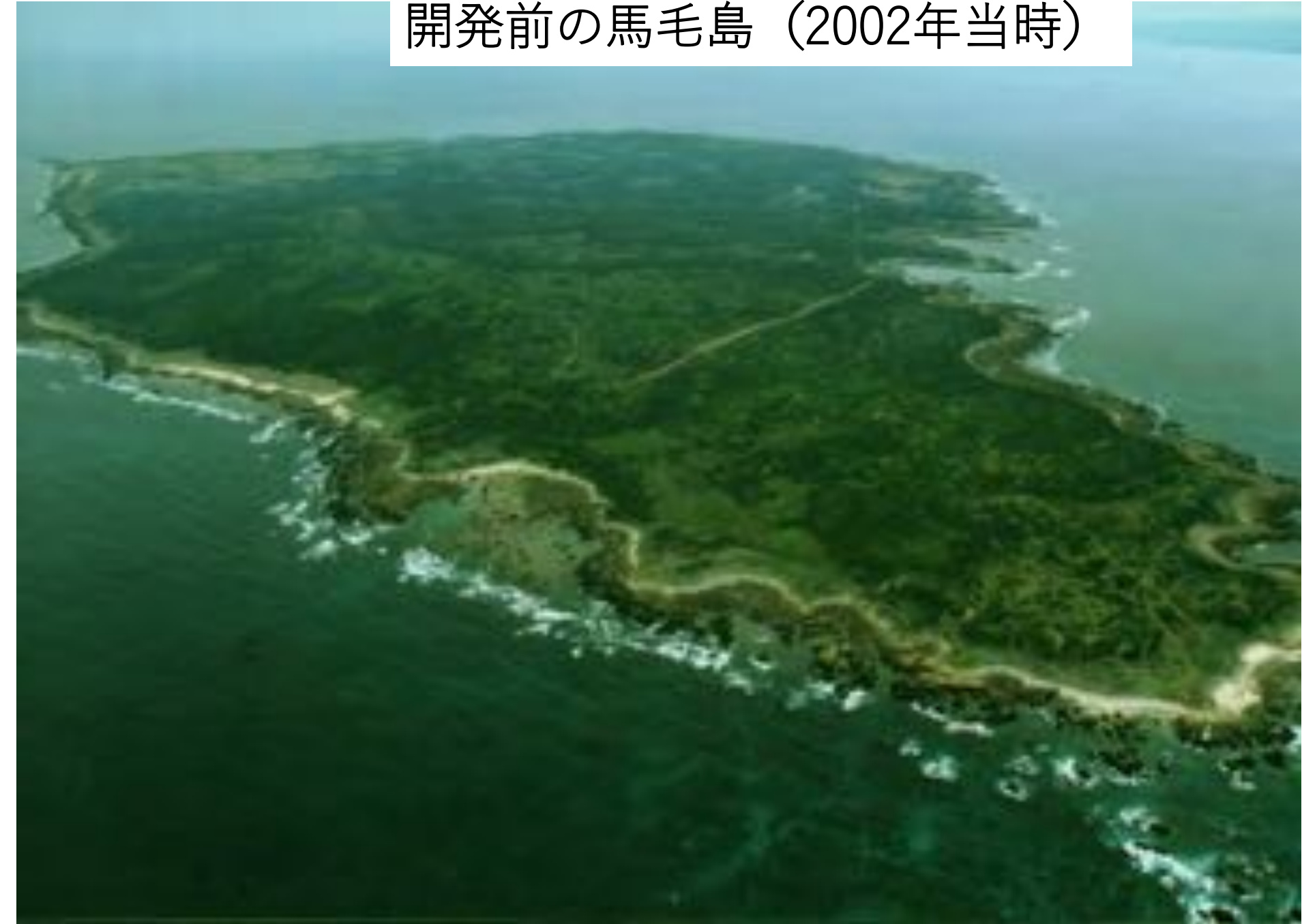
図は防衛省資料より

開発前の馬毛島（2002年当時）

▼希少な植物や、絶滅の恐れがあるマゲシカ、メダカ、ドジョウ、国指定の「天然記念物」オカヤドカリなどが住む。渡り鳥の休憩地にも。

▼ナガラメ（トコブシ）やトビウオ、ミズイカなどがたくさん獲れ、「宝の島」と呼ばれてきた。

▼かつては人が住み、農業や酪農、漁業を営んでいた。水不足や塩害がひどく、1980年無人島に。



日米安全保障協議委員会(「2+2」)
平成23年6月21日

日米安全保障協議委員会共同発表
より深化し、拡大する日米同盟に向けて：
50年間のパートナーシップの基盤の上に (仮訳)【抜粋】

- SCCの構成員たる関係は、2010年5月28日のSCC共同発表及び本日のSCC会合において発出されたSCC文書「在日米軍の再編の進展」によって補完された2006年5月1日のSCC文書「再編の実施のための日米ロードマップ」において述べられている再編案を着実に実施する決意を再確認した。

(仮訳)
日米安全保障協議委員会文書
在日米軍の再編の進展 (仮訳)【抜粋】

- 日本政府は、新たな自衛隊の施設のため、馬毛島が検討対象となる旨地元に説明することとしている。南西地域における防衛態勢の充実の観点から、同施設は、大規模災害を含む各種事態に対処する際の活動を支援するとともに、通常の訓練等のために使用され、併せて米軍の空母艦載機離発着訓練の恒久的な施設として使用されることになる。関係は、長年にわたる問題の解決は、同盟への極めて重要な前向きな貢献となると認識した。

馬毛島に自衛隊施設を整備する必要性

南北に広大な南西地域の島嶼部において、

- ① 陸海空自衛隊が訓練・活動を行い得る施設
- ② 整備補給等後方支援における活動を行い得る施設
- ③ 米空母艦載機の着陸訓練(FCLP)の施設 が必要

馬毛島に自衛隊の訓練施設・緊急時の活動施設を整備することは、わが国の防衛上、極めて重要です。

- ① 陸海空自衛隊が訓練・活動を行い得る施設
主に自衛隊の訓練で使用します。年間を通じて自衛隊が管理し、基地機能を維持管理するための要員が常駐します。

実施する可能性のある主な自衛隊の訓練



連続離着陸訓練
(F-35,F-15,F-2等)



模擬艦艇発着艦訓練
(F-35B)



不整地着陸訓練
(C-130)



機動展開訓練
(F-35,F-15,F-2, KC-767,C-2等)



エアクッション艇操縦訓練



離着水訓練及び救難訓練
(US-2)



水陸両用訓練
(AAV,エアクッション艇等)



救命生存訓練



ヘリコプター等からの展開訓練
(CH-47,V-22)



空挺降投下訓練



災害対処訓練
(UH-60)



PAC-3機動展開訓練

※上記は、現時点でのイメージであり、上記以外の装備品を使用した訓練を行う可能性があります。各訓練の実施時期・期間・規模等については、各自衛隊の計画の中で検討されます。

馬毛島にFCLP施設を置く必要性

③ 米空母艦載機の着陸訓練(FCLP)の施設

厳しさと不確実性を増す安全保障環境において、
日米同盟の抑止力・対処力を維持・強化する必要性

米空母のプレゼンスはわが国にとって極めて重要な抑止力・対処力
アジア太平洋地域における米空母の活動を確保する必要性

米空母艦載機着陸訓練(FCLP)の施設がなければ、米空母は訓練実施のために本国
に戻らなければならず、継続的にプレゼンスを発揮することができません。



FCLPの現状と馬毛島

硫黄島を暫定的な実施施設としています。

- ✓ 硫黄島は岩国飛行場(艦載機の拠点)から約1,400kmと遠く離れています。
➡ 硫黄島への往復の際に機体にトラブルが発生した場合、
緊急着陸用の飛行場が確保できず、**安全性に大きな懸念があります。**
- ✓ 硫黄島の火山活動が活発化しています。
➡ 火山活動による地面隆起は、硫黄島基地内の施設に影響を与えており、**今後の維持・補修が課題になっています。**
- ✓ 天候等の影響により硫黄島で訓練できない場合、厚木飛行場等で行われることがあります。
➡ 基地に住宅地が隣接していることから、多数の騒音苦情が寄せられるなど、**住民の方々に多大なご負担をおかけしてしまいます。**

馬毛島における施設整備のメリット

- ✓ **訓練の効率性・安全性が確保**できます。
岩国飛行場から約400kmと比較的近い。
岩国飛行場から訓練場までの移動間の安全確保につながります。
- ✓ **馬毛島は火山活動がなく施設整備に当たって特段支障がありません。**
比較的平坦で、必要な広さがあります。
- ✓ **騒音等の周辺環境に与える影響が限定**されます。
種子島から約10kmと離れています。

(馬毛島)



馬毛島



西之表市

中種子町

南種子町



西之表市の西方海上約 12Km

佐多岬の南方 35km

面積 820ha 周囲：16.54km

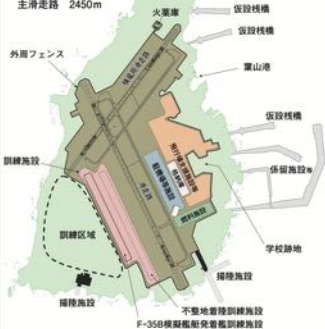
南北 4.50km 東西：3.03km

標高：71.1m

施設全体配置図（馬毛島）

横風用滑走路 1830m

主滑走路 2450m



防衛省 年度内着工の意向

基地本体 工期は4年程度

2014.10.20

防衛省は21日、西の防衛拠点として計画する米軍空母艦載機母港上陸基地建設（アセス）の移転を伴う白鳥基地増設工事について、基地本体を完了させる年度内に着工したい考えを明らかにした。工期は4年程度を想定し、敷地確保など先行整備する方針。年度内に着工した場合は、基地増設は従来の方式で進められる見込みがある。

米軍訓練25年度にも



米軍訓練（MTC）は、訓練基地として計画するアセス（アセスメント）の手続きを進め、年度内に着工したいと見込められた。アセスは、米軍訓練基地として計画するアセス（アセスメント）の手続きを進め、年度内に着工したいと見込められた。

同基地であった市街地の協議で説明した。移転後、旧大正市役所は「2015年度中に完了する」と見込められた。また、旧市役所を改装する計画も進められている。また、旧市役所を改装する計画も進められている。

感度が高い。

西の防衛拠点として計画する米軍空母艦載機母港上陸基地建設（アセス）の移転を伴う白鳥基地増設工事について、基地本体を完了させる年度内に着工したい考えを明らかにした。工期は4年程度を想定し、敷地確保など先行整備する方針。年度内に着工した場合は、基地増設は従来の方式で進められる見込みがある。

八板市長 秋ごろ賛否判断か

西の防衛拠点として計画する米軍空母艦載機母港上陸基地建設（アセス）の移転を伴う白鳥基地増設工事について、基地本体を完了させる年度内に着工したい考えを明らかにした。工期は4年程度を想定し、敷地確保など先行整備する方針。年度内に着工した場合は、基地増設は従来の方式で進められる見込みがある。



防衛省との協議後、取材に応じる八板俊輔市長
＝21日、西の防衛拠点

八板市長は「秋ごろ賛否判断か」と述べ、基地建設の賛否を判断するタイミングを問うた。市長は「秋ごろ賛否判断か」と述べ、基地建設の賛否を判断するタイミングを問うた。

基地建設の賛否を判断するタイミングを問うた。市長は「秋ごろ賛否判断か」と述べ、基地建設の賛否を判断するタイミングを問うた。

基地建設の賛否を判断するタイミングを問うた。市長は「秋ごろ賛否判断か」と述べ、基地建設の賛否を判断するタイミングを問うた。

基地建設の賛否を判断するタイミングを問うた。市長は「秋ごろ賛否判断か」と述べ、基地建設の賛否を判断するタイミングを問うた。

基地建設の賛否を判断するタイミングを問うた。市長は「秋ごろ賛否判断か」と述べ、基地建設の賛否を判断するタイミングを問うた。

鹿児島・馬毛島を海・空自拠点に 中国脅威防衛強化 F15戦闘機展開



南西諸島を中心にした自衛隊の配置図



住民軽視 自衛隊も懸念

米指針転換、離島が戦場に

南西諸島 軍事拠点案

自衛隊と米軍が南西諸島を想定し、南西諸島に米軍の軍事拠点を設ける日本の新たな共同防衛計画の草案を決定したと報じられた。米海軍は、敵艦へ上陸する米軍艦の作戦から、小笠原群島の島しょ部への展開を前提とする新たな運用方針に切り替えており、作戦計画に反映された。しかし、防衛省・自衛隊でも「住民を擁護し難き島嶼リスクが顕著的に高まる、理解を得られない」と懸念は漏れる。

（一）防衛省

7月、南西諸島の南上島嶼一帯を新たな米軍拠点の中心とする。八咫鳥島基地、沖縄から「J輪運搬のハッチが降り

た、小銃を構えた海自隊員が訓練を警戒する中、護衛艦の艦上甲板に降られた高機動ロケット誘導システム（ハイマース）が姿を現した。

■輪足

南上島嶼と米海自隊が東北や北海道で1月、約2

週間に行われた訓練は共同訓練「レゾリユート・ドラゴン」（不透明の竜）の重要

表層 深層

年月	出来事
2014年5月	日本政府が尖閣諸島を国有化
13年11月	中国が東シナ海上空に防空識別圏設定
13年3月	日本憲法論議で与野党間に自衛隊の役割安全保障論
5月	台湾に独立志向の蔡英文政権誕生
13年1月	オランダが防衛費増額決定
13年3月	海上自衛隊の艦隊計画専門誌「水防」が創刊
20年6月	韓国国家安全保障法が成立
7月	シン・サエ米防務長官が中国共産党や習近平を激しく批判し、中国との関係を批判
9月	中国軍用機が台湾の防空識別圏への侵入が激化
21年1月	米バイデン政権発足
3月	米インド太平洋軍司令官（当時）が中国の台湾進軍が半年以内の可能性があると警告
4月	日本海軍艦隊の共同演習に「台湾安全」が盛り込まれる
12月	米「民主主義センター」が開業



東シナ海を見るは訓練中統合訓練隊員（手前左）と米インド太平洋軍のアキリーノ副司令官（右）
＝11月、沖縄県竹原島（防衛省提供）

想定だ。八咫鳥島を離島に設定し、次々と艦隊を自衛隊が攻撃する事態を想定した。

米軍は中東でのテロとの戦いから、東、南シナ海での中国対峙に備え、戦艦の輪足を移している。高性能なミサイルを持つ中国と戦い、艦隊を戦うために編み出された海軍の運用方針が「遠征能力強化作戦（JFA RO）」だ。

小笠原群島ミサイル部隊を離島に分散配置し、艦隊を呼び寄せたが、攻撃して味方の艦隊の損傷を減らす。今回の訓練で、陸自は初めてJFA ROを踏まえた日本海軍を動かした。

■圧力

JFA ROを巡り米軍の西

中台関係緊迫 米軍側に焦り

米軍が台湾有事の

解読 米軍が台湾有事の

今年5月、米インド太平洋

太平洋での新戦略コンセプトが押し進められたのは5年ほど前。防衛省関係者は「日本防衛に役立つ」として、陸自は当初から前向きだった」と話す。だが、新たな日米共同防衛計画には住民の強硬な反対が予想され、国内法との整合性も問われる可能性が高い。

防衛省幹部は「陸自は米軍に対し、今は無理だが将来的には可能だ」という態度を取ってきたが、中国の台湾侵襲への備えを急ぐ米軍に押し切られたと明かす。関係者によると、米インド太平洋軍司令官が今年就任したアキリーノ海軍大将が11月に来日した際、防衛省幹部とトップの山崎重一統合幕僚長ら自衛隊側との会談で、新防衛計画が主眼

西「われわれが考えるより進んでいる」と発言すると、米軍の防衛力は「ビートアップ」したという。

作戦計画の協議で、自衛隊幹部は、夏ごろから米軍が「日米間の政治的プロセスは待たず、いざとなれば強硬な対応を繰り返す」という姿勢を繰り返す。米軍の特に押し切られるように、日米共同防衛計画の草案は完成。日本の防衛レベルで検証する段階になっているという。

現代戦では一般市民への被害を最小限にするのは重要で、軍事行動の範囲を

馬毛島整備

交付金「10年290億円超」

防衛省が非公式提示

西の志布志馬毛島への米軍大規模航空機駐留施設整備計画を進める防衛省が、昨年末、博多島へ向かう航路への米軍西編隊司令部について、2025年度から10年間で総額290億円超とする案を地元関係者へ非公式に提示していたことが分かった。分かった。10年度は10億円の規模でスタートしている。反対の自治体では事実上受け入れないため、本島下で地元が協力を迫った格好だ。

1市2町分年末に伝達

防衛省が昨年12月と1月に熊本県馬毛郡に計画の進捗状況を説明した際、西編隊司令部は2025年度末までに1市2町分を「一括」する方針だ。一括するため、具体的な地域や時期を示さなかった。当初は2025年度末に交付金材料として、

Q—X—A

馬毛島整備交付金

防衛省は2025年度末に交付金材料として、馬毛郡の1市2町分を「一括」する方針だ。一括するため、具体的な地域や時期を示さなかった。当初は2025年度末に交付金材料として、

ない現在の編成が、今後変わった時に対応できるような交付金を提示する。このように馬毛郡などの調査や中継で、博多島の自治体が大分県となる編成レベルに達しなかったことを受け、防衛省などの関係機関を基盤の「一環として」建設が存在する「1」に計画は、「1」市町村よりも計画を物やす方針とした。

防衛省は民主主義的観点から非公式に示した290億円を算定も非公式に算定していない。今回の計画案も市町村ごとに編成を定めておける必要があり、政府情報や自治体の対応によって計画が変わる可能性がある。(取材中)

西之表市長

自衛隊基地建設に反対

米軍の訓練拡大懸念

西之表市の八坂俊輔市長は7日、同市馬毛島での自衛隊基地建設と米軍空母戦闘艦隊上陸演習計画（FCLP）を再検討する防衛省の計画について、「米軍訓練のための施設整備は目的。現行の日本地帯以外では一度基地を建設すると、米軍の行動に歯止めがかけられず、基地被害の拡大が懸念される」と指摘し、「施設整備で失うものの方が大きく、訓練として効果的でない」とし、計画への反対を表明した。賛否を明らかにするのとは初めて、今後は決議案の可否を持つ議の対応も検討になる。

揺れる馬毛島

米艦隊機FCLP

8日（7日）記者会見で、明が不十分として、同議に賛成票を投じた議員の数は、市長が退くため決りかねた。

議員側は、防衛省から説明があつたことを受け、市役所で記者会見した。

防衛省は馬毛島の地理的有用性を示して議院に理解を求めた一方、議員の懸念や再編交付金の見込み、運用開始の遅延などについて、市民の関心の高い項目については、ほとんど明示されず、八坂市長は「住民が判断できる正確な情報をそろえる前に議論と対話を重ねてきたが、現時点でも不明点はむしろ多く、わからないところを、市民の理解が不十分のまま、なし崩し的に計画を進められる懸念がある」と不同票の理由を説明した。



会長で馬毛島への自衛隊施設整備計画に反対を表明する八坂俊輔西之表市長＝7日午前10時20分、西之表市役所

また一部市民が期待

強い台風14号は7日、発達しながら日本海の海上を西進する

年月日	内容
2018年1月	タスコン社と防衛省が、売買を伴う内容を確認する文書を取り交わす
2月	西之表市議会がFCLP下で自衛隊施設整備の売買交渉に反対の意思を表明
11月20日	政府が約160億円で購入することで、タスコン社と自衛隊
12月28日	政府が買収合意を正式発表
20日	山本副大臣兼防衛大臣が西之表市で自衛隊基地整備方針を説明
20年1月14日	西之表市の八坂俊輔市長と防衛省間でFCLPの買収交渉
21日	防衛省が馬毛島調査を再開
5月25日	防衛省が海上ボーリング調査を7月中旬から実施する意向を示す
28日	種子島防衛施設委員会が防衛省のボーリング調査を批判し、FCLPを決定
6月7日	防衛省が馬毛島への基地整備案を公表
6月7日	山本副大臣が西之表市の八坂市長と福田康一県知事に説明会を開催
9月9日	種子島防衛施設海上ボーリング調査

（FCLP）に関する議論

一度踏み入れれば引き返せなくなる恐れがある。FCLPを完了させた。八坂市長はFCLPの賛成に反対する議員を擁護するほか、議員側がFCLPを完了させた。FCLPを完了させた。FCLPを完了させた。

塩田知事 5首長意見聴

塩田知事一週間の旅の自衛隊基地建設と米軍空母戦闘艦隊の降下艦隊訓練（FCLP）について、西之表市長が、馬毛島への

県本土きょう強風域

台風14号、離島便に乱れ

強い台風14号は7日、発達しながら日本海の海上を西進する。強い台風14号は7日、発達しながら日本海の海上を西進する。強い台風14号は7日、発達しながら日本海の海上を西進する。

八板市長 賛否先送り

市議会で 所信表明 事実上の黙認維持

揺れる 馬毛島 米艦載機FCLP

西之表市馬毛島への米軍空母艦載機陸上離着陸訓練(FCLP) 移転と自衛隊基地整備計画を巡り、八板俊輔市長は2日開会した市議会定例会の所信表明で「市民の不安解消に至らず、



西之表市馬毛島への自衛隊基地整備計画について考えを述べる八板俊輔市長＝2日、同市役所（緒方隆撮影）

現時点で同意、不同意が言える状況にない」と述べ、賛否の明言を先送りした。「環境影響評価（アセスメント）に市の意見がどう反映されるか確かめなければ

ならない」とし、防衛省がアセス最終まとめの「評価書」を公表した後には判断する見通しになった。

（27面に関連記事）

八板市長は7月、計画の是非を判断する材料として航空機騒音対策など21項目の確認事項を防衛省に提出。8月には同省の回答を受け市民説明会を開くなど、「判断材料がそろいつつある。市議会定例会で一定の考えを示す」としていた。

は適切に対応する」と述べ、事実上の黙認とみられる姿勢を維持した。議会後の会見では、確認事項に対する防衛省の回答について「満足していない部分がある。一番大きいのは騒音で、計画賛成派、反対派も同様だ。（基地整備による）交付金への関心も高く、国との協議を求めていく」と話した。

所信表明では「留意するのは基地整備が市民の幸福をどう左右するかの一点」と強調。ただ、同省が整備に向けた手続きを進めていることを踏まえ、「市に求められる行政手続きがあれ

八板市長は過去2度の市長選で計画反対を掲げ、2020年10月には「失うものの方が大きく、同意できない」と表明した。しかし今年に入り、日米両政府がFCLP移転を伴う基地の「整備地」に馬毛島を正式決定すると、「新たな局面を迎えた」として賛否の明

められる行政手続きがあれ

言を避けていた。

（緒方隆、西悠宇）

市有地売却案可決

「市長原点に戻って」

反対派訴え届かず

【神戸市】市有地の売却案が市議会で可決された。市長は「反対派の訴えが届かず、原点に戻って」と述べ、市有地の売却案を撤回する意向を示した。

市有地の売却案は、市長が「市有地の売却は、市民の利益を損なう」と述べ、反対派の訴えが届かず、原点に戻って」と述べ、市有地の売却案を撤回する意向を示した。

市長は「市有地の売却案は、市民の利益を損なう」と述べ、反対派の訴えが届かず、原点に戻って」と述べ、市有地の売却案を撤回する意向を示した。

市長は「市有地の売却案は、市民の利益を損なう」と述べ、反対派の訴えが届かず、原点に戻って」と述べ、市有地の売却案を撤回する意向を示した。



議事録の読み取り作業を行う市長。市長は「市有地の売却案は、市民の利益を損なう」と述べ、反対派の訴えが届かず、原点に戻って」と述べ、市有地の売却案を撤回する意向を示した。

「県時短命令は違憲」 カラオケ店が提訴

【神戸市】カラオケ店が、県庁に提訴した。県庁が、カラオケ店の営業時間を短縮する命令を出したためである。カラオケ店側は「この命令は違憲」と主張している。

カラオケ店側は「この命令は違憲」と主張している。カラオケ店側は「この命令は違憲」と主張している。カラオケ店側は「この命令は違憲」と主張している。

【神戸市】カラオケ店が、県庁に提訴した。県庁が、カラオケ店の営業時間を短縮する命令を出したためである。カラオケ店側は「この命令は違憲」と主張している。

カラオケ店側は「この命令は違憲」と主張している。カラオケ店側は「この命令は違憲」と主張している。カラオケ店側は「この命令は違憲」と主張している。

【神戸市】カラオケ店が、県庁に提訴した。県庁が、カラオケ店の営業時間を短縮する命令を出したためである。カラオケ店側は「この命令は違憲」と主張している。

カラオケ店側は「この命令は違憲」と主張している。カラオケ店側は「この命令は違憲」と主張している。カラオケ店側は「この命令は違憲」と主張している。

【神戸市】カラオケ店が、県庁に提訴した。県庁が、カラオケ店の営業時間を短縮する命令を出したためである。カラオケ店側は「この命令は違憲」と主張している。

カラオケ店側は「この命令は違憲」と主張している。カラオケ店側は「この命令は違憲」と主張している。カラオケ店側は「この命令は違憲」と主張している。

種子島の施設整備

自衛隊馬毛島基地を整備するにあたっては、種子島において、自衛隊馬毛島基地の一部として、馬毛島の施設の安定的な運用及び適切な維持管理を目的とした施設を整備することとしています。

今後、関係機関等との調整を経て、決定していくこととなります。

安定的な運用・適切な維持管理のための施設

中種子町には、**管理事務所**、**練成訓練施設**、**物流倉庫**を、南種子町には、**車庫**、**車両整備工場**、**自衛隊ヘリポート**を整備する予定です。今後、これらの施設の設置場所等について検討を進めていきます。

管理事務所

種子島における業務のために使用するほか、悪天候時に馬毛島に渡れない場合における基地機能の維持及び施設管理等のために設置。

練成訓練施設

自衛隊員の練成訓練、悪天候時に馬毛島に渡れない場合における活動拠点のために設置。
また、地域住民との交流の場としても活用。

物流倉庫

応急用資機材の保管や種子島において調達した資材や食料品の一時的な保管のために設置。

車庫

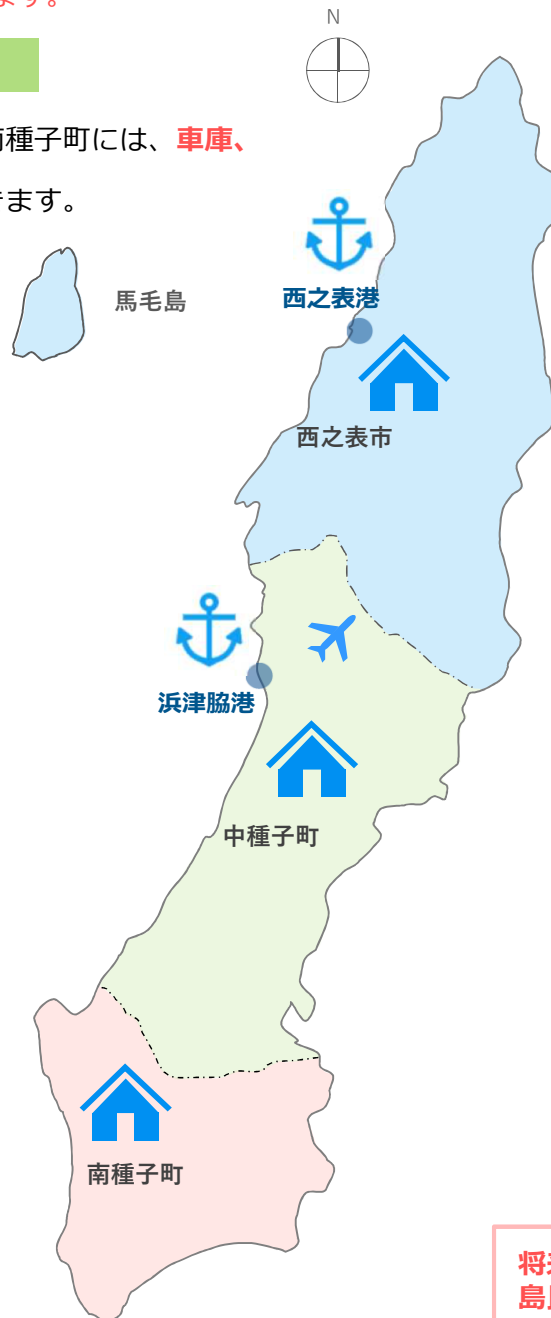
通勤車両など、種子島において使用する自衛隊車両を保管するために設置。

車両整備工場

通勤車両など、種子島において使用する自衛隊車両の維持管理のために設置。

自衛隊ヘリポート

人員や物資の輸送のために設置。



宿舎・港

自衛隊馬毛島基地に恒常的に勤務する自衛隊員は、**150名～200名**程度を見込んでおり、自衛隊員とその家族は、**種子島に整備する宿舎に居住**することとしています。

自衛隊員等の宿舎の配置

- 宿舎は、**西之表市**、**中種子町**、**南種子町**に配置する計画です。
- 具体的な設置場所等は、種子島内での用地調査をもとに、部隊運用、交通の便、周辺環境などの様々な条件を考慮し決定します。



港の活用

- 通勤のために、種子島～馬毛島間を運航する定期便を、民間業者に委託する予定です。
- 中種子町の**浜津脇港**は、種子島の中央に位置し、宿舎との位置関係等を踏まえ、**通勤港**として活用したいと考えています。
- また、港の利用状況に応じて、**西之表港**などの港も活用する計画です。



※写真はすべてイメージです

将来、種子島内に、多くの自衛隊員とその家族がお世話になります。島民の皆様とより良い関係を築いていきたいと考えています。

西之表市 未来創造 サミット

日時

2022年4月23日(土)

開場 17:30

開始 18:00 終了 20:30(予定)

入場無料

場所

西之表市民会館 大ホール

鹿児島県西之表市西之表7612

主催

西之表市と馬毛島の未来創造推進協議会

事務局 ☎0997-28-3501(担当:杉・眞島)

自衛隊馬毛島
基地建設計画
による経済的メ
リットを考える
イベントです。

第一部

- 西之表市議会報告
- 西之表市台所事情
- 自衛隊基地と共に暮らす
自治体視察報告

第二部

- パネルディスカッション
「交付金に頼らないまちづくり」
ー 確りある交付金を

どのように使っていくべきかー
持続可能なまちづくりを目指すため
に必要な経済的メリットを考えま
す。

パネリストとして各業界の若手や女
性をお招きして話し合います。

新型コロナウイルス感染
症対策にご協力を！

ご来場の際は必ずマスクの着用
をお願いいたします。

会場入口に手指消毒用アル
コールをご用意しております。

ご利用の上、ご入場ください。

馬毛島整備計画

22-2-3

中、南種子町長が賛意

防衛相宛てに要望書

中種子町の田原川秀之町長と南種子町の小園和雄町長は、西之宮市長を筆頭に、西之宮市長を筆頭に九州防衛相宛ての要望書を作成し、防衛相宛てに提出した。この要望書は、馬毛島の整備計画について、防衛相宛てに提出した。この要望書は、防衛相宛てに提出した。この要望書は、防衛相宛てに提出した。

中種子町の田原川秀之町長は、町議会議員、南種子町の小園和雄町長は、町議会議員、西之宮市長を筆頭に九州防衛相宛ての要望書を作成し、防衛相宛てに提出した。この要望書は、馬毛島の整備計画について、防衛相宛てに提出した。この要望書は、防衛相宛てに提出した。



①要望書を提出する中種子町の田原川秀之町長(右)
②要望内容を説明する南種子町の小園和雄町長(右)
※2日、西之宮市長を筆頭に九州防衛相宛ての要望書を作成

西之宮市長は、防衛相宛てに提出した。この要望書は、馬毛島の整備計画について、防衛相宛てに提出した。この要望書は、防衛相宛てに提出した。この要望書は、防衛相宛てに提出した。

八板市長きょう防衛相と面談

八板市長は、防衛相宛てに提出した。この要望書は、馬毛島の整備計画について、防衛相宛てに提出した。この要望書は、防衛相宛てに提出した。この要望書は、防衛相宛てに提出した。

防衛相宛てに提出した。この要望書は、馬毛島の整備計画について、防衛相宛てに提出した。この要望書は、防衛相宛てに提出した。この要望書は、防衛相宛てに提出した。

防衛相宛てに提出した。この要望書は、馬毛島の整備計画について、防衛相宛てに提出した。この要望書は、防衛相宛てに提出した。この要望書は、防衛相宛てに提出した。





水際障害構成訓練(種子島)





陸上自衛隊

水陸機動団
訓練展示

日時:

11/14 (木)

12:20 ~ 13:00

場所:南種子町 前之浜海浜公園周辺

※鹿児島県熊毛郡南種子町西付

種子島



公式HP



※天候等により、訓練内容の変更または中止となる場合があります。

【お問合せ先】

自衛隊鹿児島地方協力本部

TEL 099-253-8920

反対

私は馬毛町の

軍事施設に

女性・子供・

反対

かたかた

軍事基地はいらない!!

種子・久島民の会

そがんこと
すんなよ!
ボリング調査
やめてくれ
海底調査



馬毛島を軍事基地にしないで

静かな島は財産です

馬毛島の
基地化反対!!

馬毛島の軍事施設を許さない市民団体

私たちは反対です

馬毛島への米軍施設に反対する市民団体連絡会



